



2021年5月24日

各 位

株式会社エーアンドエーマテリアル
代表者 代表取締役社長 巻野 徹
コード番号 5391(東証1部)
問合せ先 経営企画部長 小野 雅宏
電話番号 045 503 5795

中期経営計画に関するお知らせ

エーアンドエーマテリアルグループは、「次への飛躍を目指し、あらゆる生産性を向上する」をグループスローガンに掲げ、2021年度を初年度とし2023年度を最終年度とする「2023 中期経営計画」を策定しましたのでお知らせいたします。

1. 2020 中期経営計画の総括

当社グループは、2018年度から2020年度までの3ヵ年計画である「2020 中期経営計画」において、「持続的な発展を実現し、企業価値を高める」をグループスローガンとし、将来の当社グループの発展に向けた次への成長期間と位置づけてまいりました。計画に基づく諸施策の着実な実行の結果、最終年度である2020年度の営業利益目標30億円を一年前倒して達成するなど、企業価値向上に成果をあげることが出来ました。

建設・建材事業においては高機能化粧板および特殊接着テープのみで化粧板を施工する省力化工法、工業製品・エンジニアリング事業においては、バグフィルター脱塵装置、感染拡大防止関連商品等を市場に投入しました。また、海外展開では事業領域の拡大に向けて積極的に取り組みました。2020 中期経営計画の最終年度は新型コロナ感染拡大の影響を受け、利益レベルが目標値を下回る結果となりましたが、働き方改革では先行してテレワークやリモート会議の環境整備を進め、コロナ禍での業務スタイルにもいち早く対応し、効率化を実現することが出来ました。

2. 2023 中期経営計画の概要

当社グループは、今回の中期経営計画において、まずコロナ禍前の利益水準へ早期に回復することを目指します。「次への飛躍を目指し、あらゆる生産性を向上する」を新たなグループスローガンとし、中長期 CSR 目標(CSR2030)達成に向けた道筋をつけるとともに、ウィズ/アフターコロナの時代を生き抜き、当社グループの次なる飛躍に繋げるため「事業と ESG への取り組みの一体化」「成長に向けた未来志向の事業戦略」「DX の推進」「従業員エンゲージメントの向上」の4つを主要施策とする計画を策定いたしました。

当社グループは昨年刷新した経営理念のもと、この中期経営計画で定めた経営目標を確実に実行し、2023年度は売上高430億円、営業利益30億円の達成を目指してまいります。

2023 中期経営計画の詳細については、添付の資料をご覧ください。

以上



株式会社 エーアンドエー マテリアル



2023中期経営計画 (2021年度～2023年度)

2021年5月24日

2020中期経営計画の総括	2
---------------	---

2023中期経営計画	9
------------	---

長期CSRビジョン（CSR2030）への取り組み	10
--------------------------	----

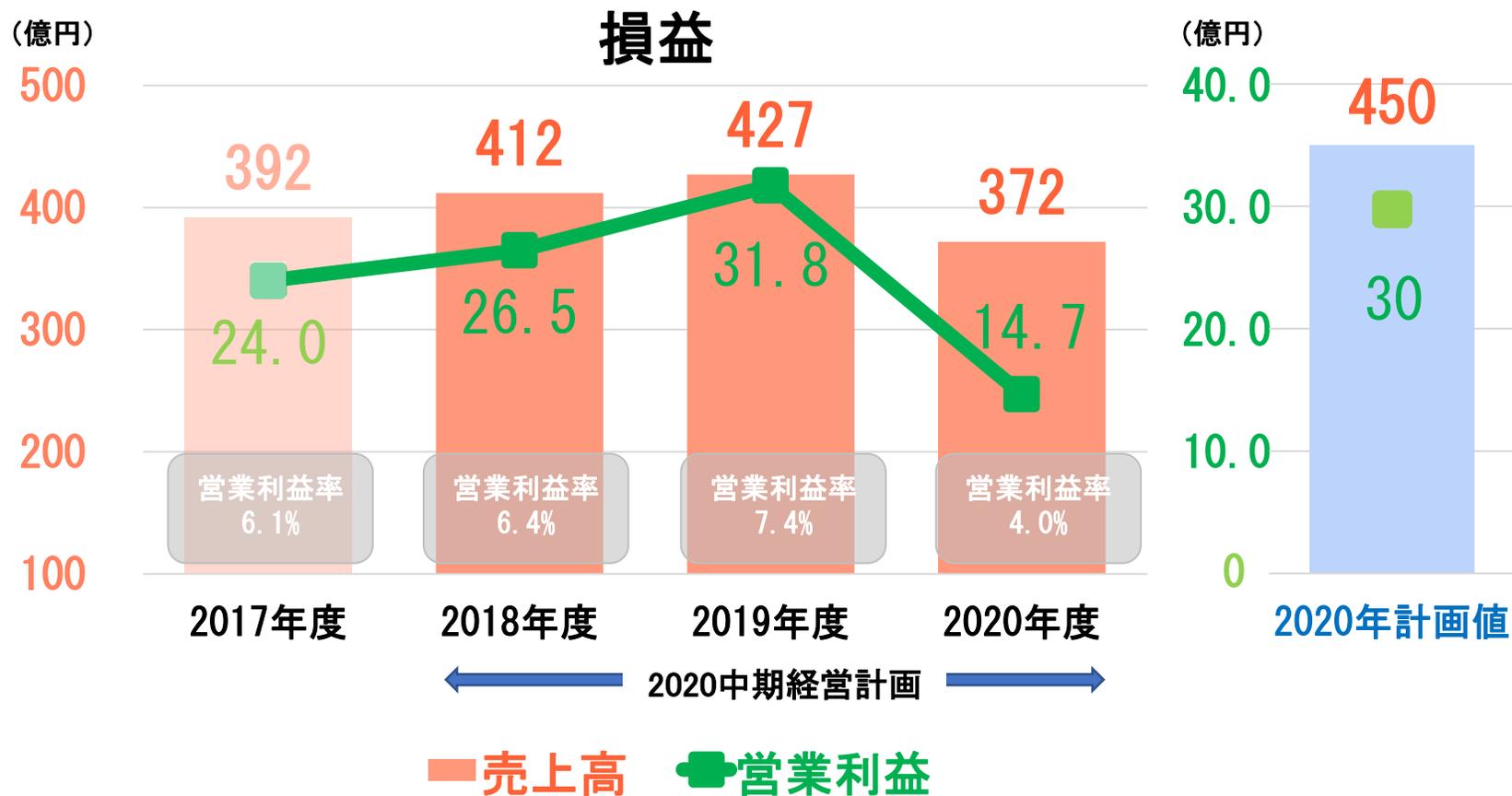
当社グループ事業を取り巻く環境 及び 業界の動向	12
--------------------------	----

2023中期経営計画概要	14
--------------	----

2020中期経営計画の総括

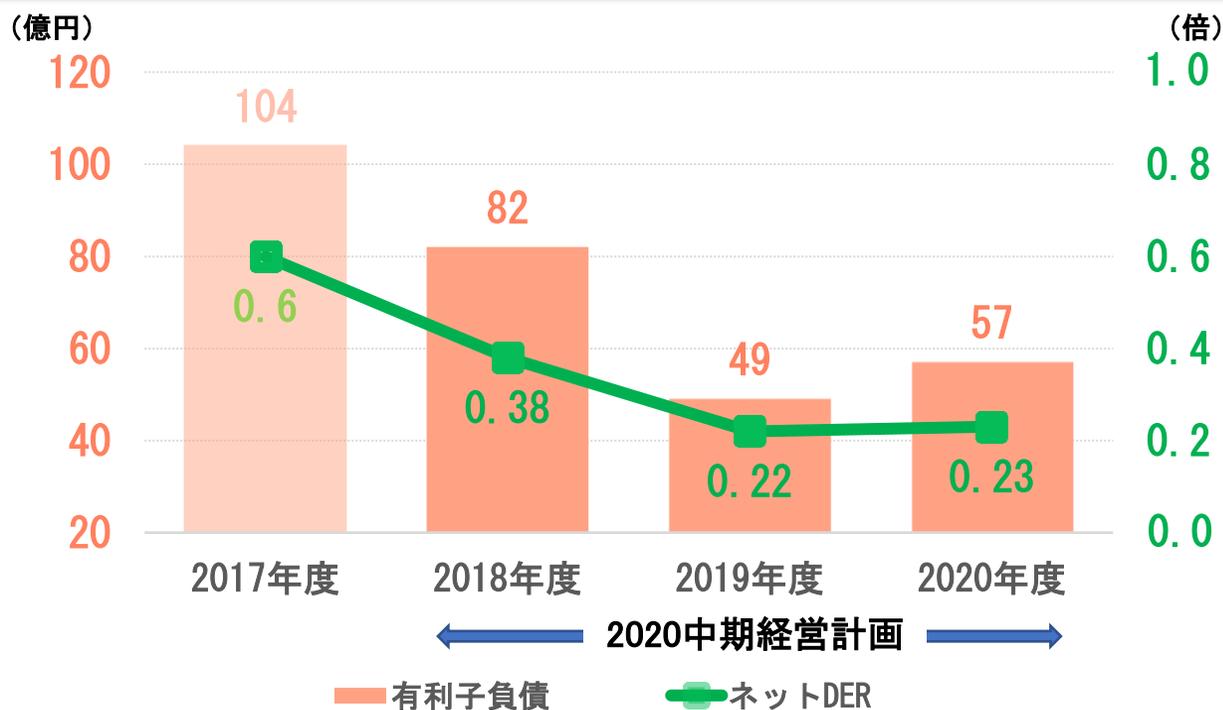
2020中期経営計画グループスローガン

「 持続的な発展を実現し、企業価値を高める 」



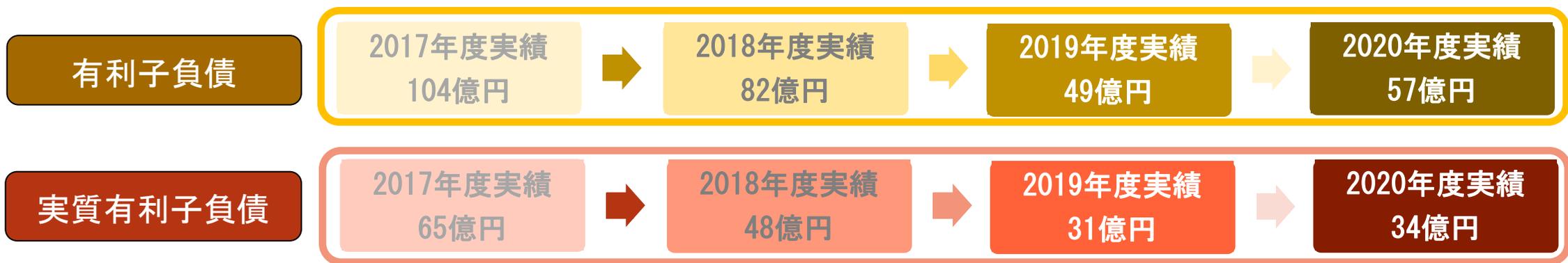
2020中期経営計画の総括

有利子負債とネットDERの推移



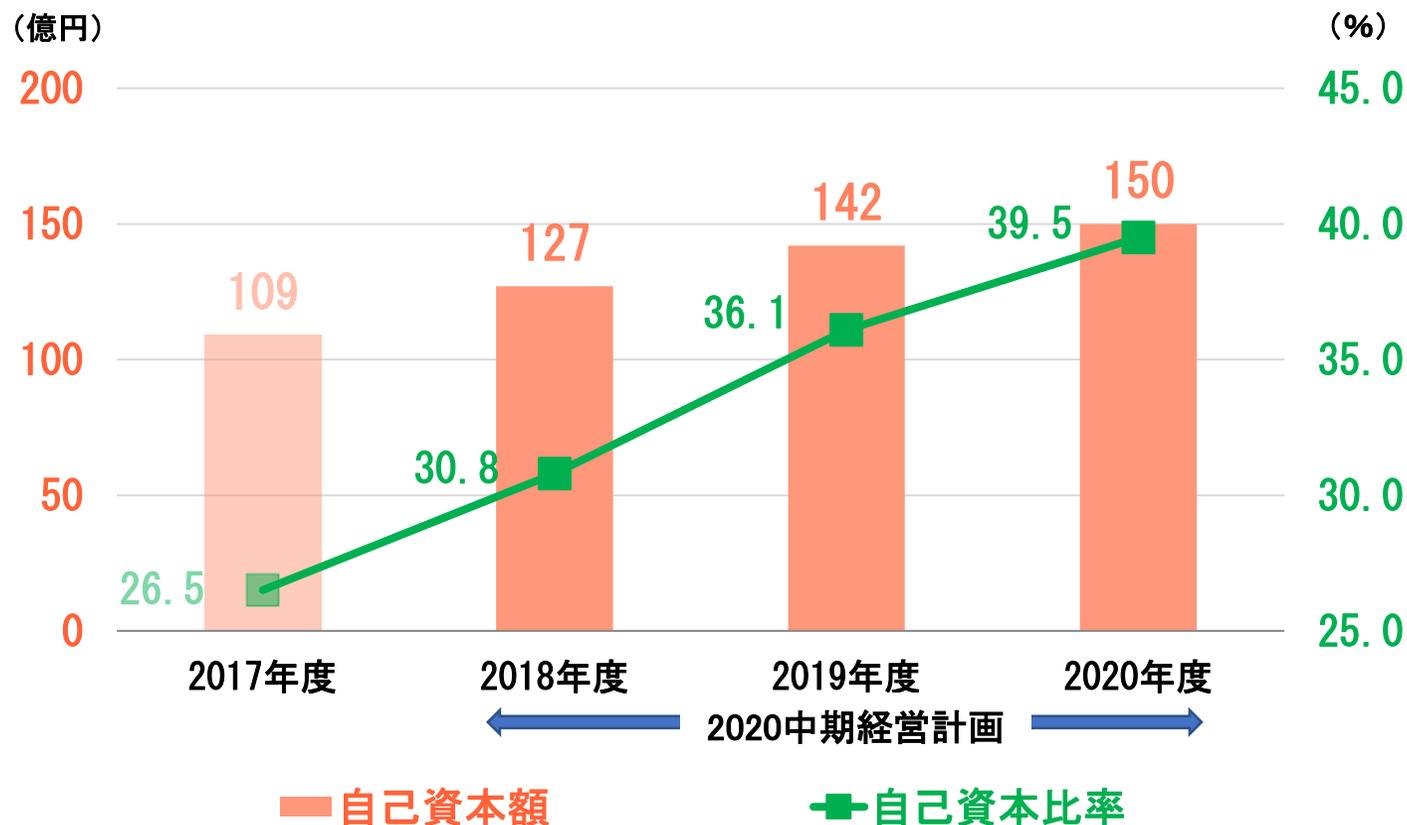
資産の圧縮

- 不動産等の売却 3.3億円
- 投資有価証券の売却 0.7億円



2020中期経営計画の総括

自己資本と配当の推移



配当

2017年度実績
25.0円/株

2018年度実績
35.0円/株

2019年度実績
55.0円/株

2020年度(予想)
45.0円/株

1. 労働生産性の向上 【働き方改革】

- ◆ Microsoft365の導入（2019年5月～）による業務データのクラウド化およびテレワーク環境の整備推進
- ◆ 朝日珪酸工業株、アスク沖縄株への「AAM基幹システム」導入による業務データ管理方法の統一化
- ◆ 業務効率化プロジェクトの新設
〔ペーパーレス化、請求書電子発行、旅費（経費）精算自動化〕
- ◆ テレワーク規程の制定による在宅勤務の推進
- ◆ 関東浅野パイプ株へのIoTを活用した「生産情報の見える化」システム導入

2. 積極的な開発・投資 【高付加価値商材拡大】

[建設・建材事業]

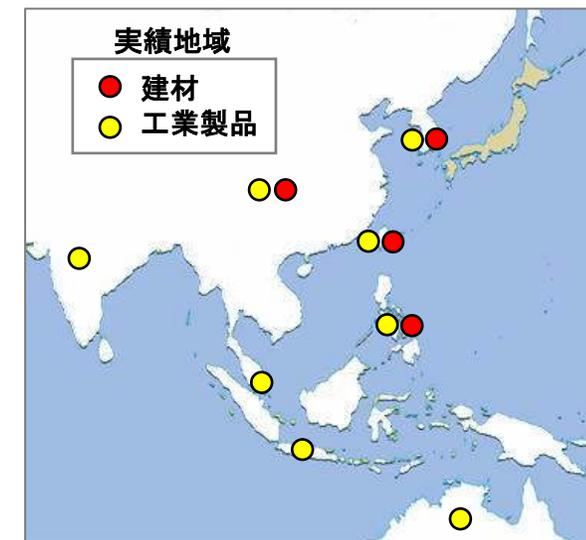
- ◆ 金属痕跡防止化粧板「ステンド#400MB」
- ◆ 高硬度塗膜化粧板「ステンドHard 8」
- ◆ 軒天用加飾板「ハイラック天飾（重ね桧）」
- ◆ 化粧板用特殊接着テープ工法「ステンドSpeed工法」
- ◆ EM不燃断熱材Neo「フェザーロックNeo」

[工業製品・エンジニアリング事業]

- ◆ バグフィルター脱塵装置「CKインジェクター」
- ◆ 感染拡大防止関連商品「DDS」、「TSS」
- ◆ LNG燃料船防熱工法

3. 事業領域の拡大 【固定観念の打破】

- ◆ アスク沖縄(株)の連結子会社化による工事事業の拡充
- ◆ 海外展開
 - ・ 台湾およびインドネシアに事業拠点を配備
 - ・ アジア地域を中心に13の国と地域において販売を展開
 - ・ 前3ヶ年の販売実績(2015~2017年度)40億円に対し
2020中計期間(2018~2020年度)の販売実績は58億円(45%増)
- ◆ 感染症対策品の開発
 - ・ 感染拡大防止関連商品の展開
 - ・ 散布型除菌剤分野への進出



2023中期経営計画

CSR基本方針

法令や社会規範を遵守し、公正で倫理観のある事業を推進します。



地球にやさしい企業であるために、環境を守り、育てる企業へ前進します。



お客様・従業員・地域からの信頼に応え、社会の発展に努めます。

中長期CSRビジョン（CSR2030）への取り組み



- ・2030年度CO2排出量
2013年度比26%減
- ・2030年度埋立処分率5%以下
- ・2030年度コピー用紙
2020年度比60%削減
- ・環境配慮型製品化10品目

環境負荷の低減
産業廃棄物の削減
環境管理の徹底
環境配慮型製品の開発

E

環境



社会



- ・女性管理職10%以上
- ・有給休暇取得率70%
- ・対象者の在宅率30%以上
- ・重大な製品事故0件
- ・独禁法・下請法違反0件
- ・各事業場、生産拠点での年1回以上の社会貢献活動実施

従業員とともに
お客様とともに
ビジネスパートナーとともに
地域社会とともに

S

- ・ガバナンスコードの優先事項のピックアップおよび取り入れ
- ・全事業場でのBCP改善
- ・重大なコンプライアンス違反根絶
- ・社外取締役1/3以上の確保
- ・女性役員の選任

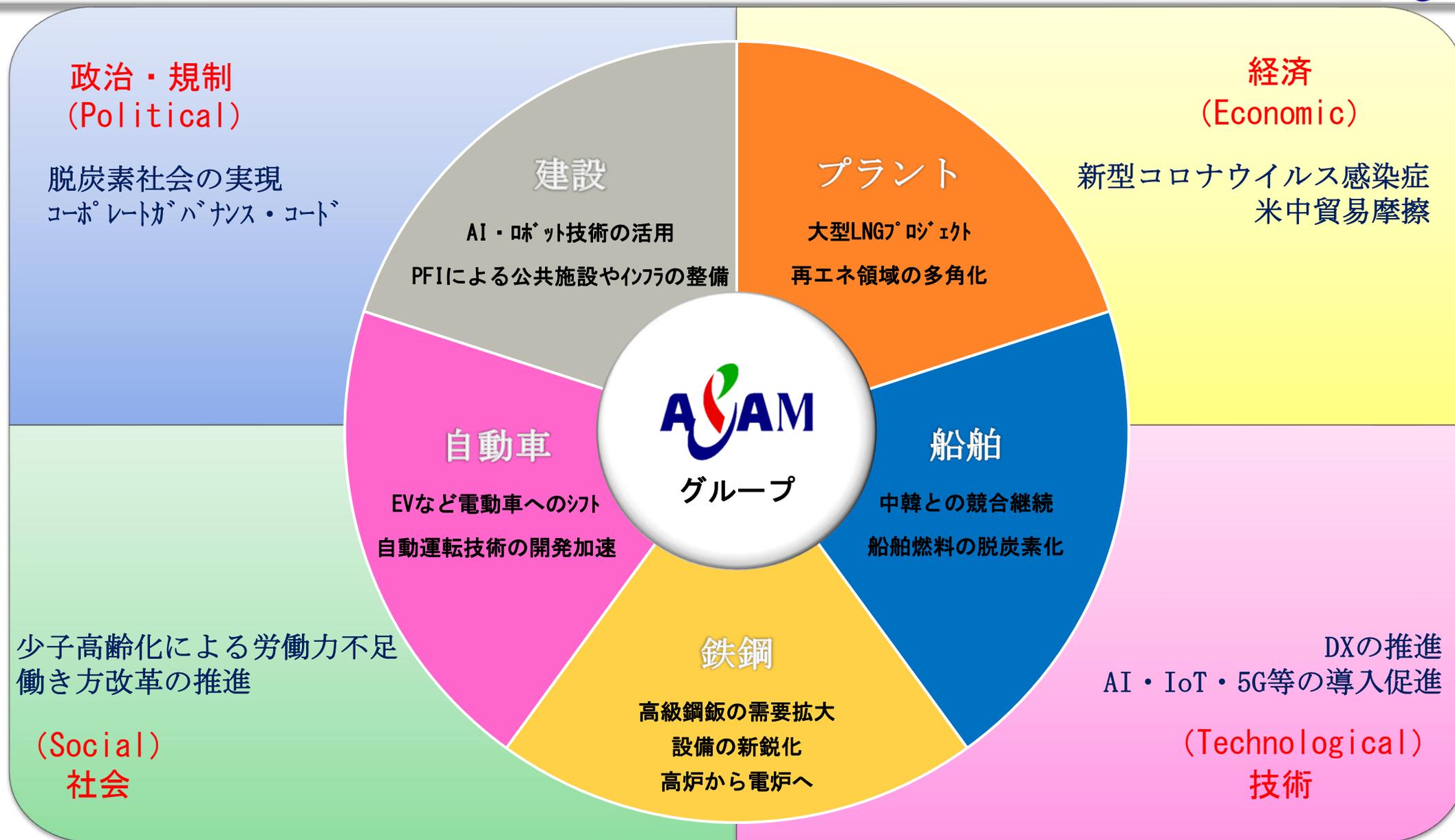
ガバナンスの強化
コンプライアンスの徹底
透明性の確保

G

ガバナンス



当社グループ事業を取り巻く環境 及び 業界の動向



＜ウィズ／アフターコロナの時代を生き抜くために＞

2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、当社グループの売上・利益は計画を大きく下回る結果となりました。

そこで、2023中期経営計画では、まずコロナ禍前の利益水準へ早期に回復することを目標の柱とします。これからの不確定な時代を生き抜き、この目標を達成するため、以下の計画指針に沿って戦略を策定し、実行していきます。

2023中期経営計画グループスローガン

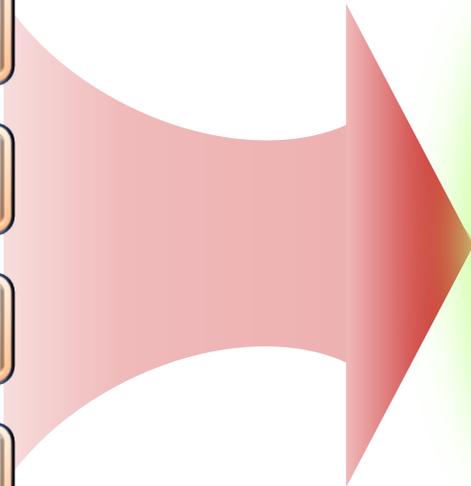
「次への飛躍を目指し、あらゆる生産性を向上する」

I. 事業とESGへの取組みの一体化に道筋をつける

II. 成長に向けた未来志向の事業戦略の推進

III. DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

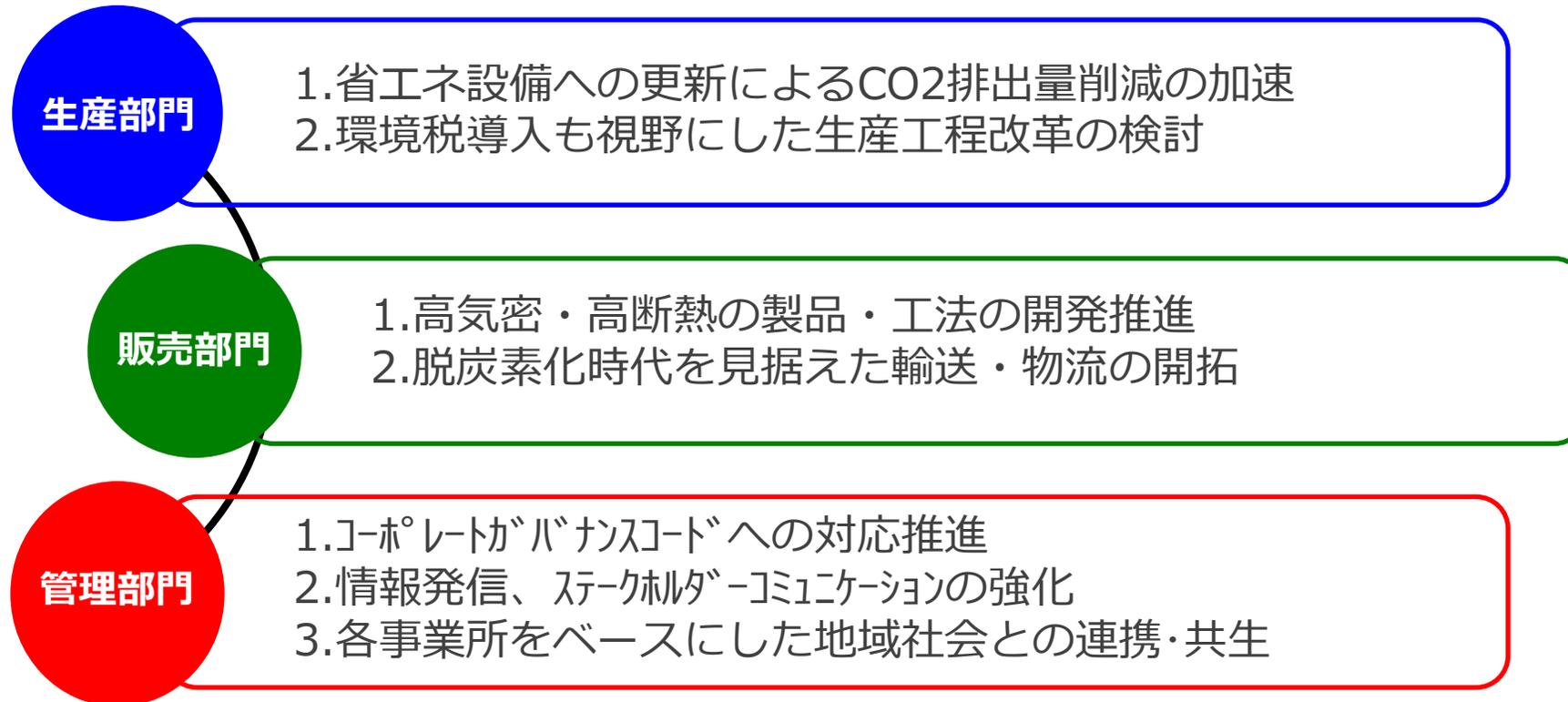
IV. 従業員エンゲージメントの向上



CSR2030

I. 事業とESGへの取組みの一体化に道筋をつける

CSR長期ビジョンの視点に立ち、「環境への配慮、ガバナンスの強化、社会との共生」を事業と一体で推進し、これらの投資を利益貢献につなげることで充実したESG情報を開示していく



II. 成長に向けた未来志向の事業戦略の推進

成長分野に注力するための事業・組織の再編を進めるとともに、グループ企業間の連携を強化し、既存事業の深掘りと新たな事業の創造・育成を図る

建設・建材事業

- 1.化粧板の高機能化
- 2.環境対策工法・製品の開発
- 3.海外拠点の拡充

工事製品・エンジニアリング事業

- 1.プラントのメンテナンス工事の拡大
- 2.インドネシア事業の周辺諸国への展開
- 3.保冷用パーライト充填材抜取工法の開発
- 4.中国市場への参入・拡大

新規事業

- 1.液体水素の保冷工法開発
- 2.感染症対策品の開発
- 3.事業領域拡大に向けたビジネスアライアンスの推進

Ⅲ. DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

進化したデジタル技術 (AI・IoT) を積極的に活用・浸透させ、業務効率の改善および企業風土の改革を図る

生産部門

- 1.各工場のIoT共有プラットフォームの導入推進
- 2.生産情報の見える化推進による品質と生産性の向上

販売部門

- 1.SFA (営業支援ソフト) の導入による営業活動の効率化
- 2.顧客管理データベースによるセグメントの枠を超えた情報共有

管理部門

- 1.MS365拡張機能の活用推進による生産性の向上
- 2.ITを活用した業務効率化の推進
(ABWの導入、各種申請・手続きの電子化等)

IV. 従業員エンゲージメントの向上

業務に合わせた多様な就労環境を整え、従業員との強固な信頼関係構築を通じて価値ある企業集団としての成長を目指す

信頼醸成

1. 新たな経営理念によるビジョン・企業文化の浸透
2. 従業員の積極的貢献を引き出す透明性の高い経営

就労環境

1. 働き甲斐のある職場環境の整備
2. ワークライフバランス適正化の推進
3. 雇用形態にかかわらず多様な働き方の実現
4. ハラスメント防止のための教育、啓発の強化

人材育成

1. 適正な人事評価と従業員の能力開発の促進
2. 女性の活躍促進
(女性管理職の積極的登用、女性管理職候補者の育成)

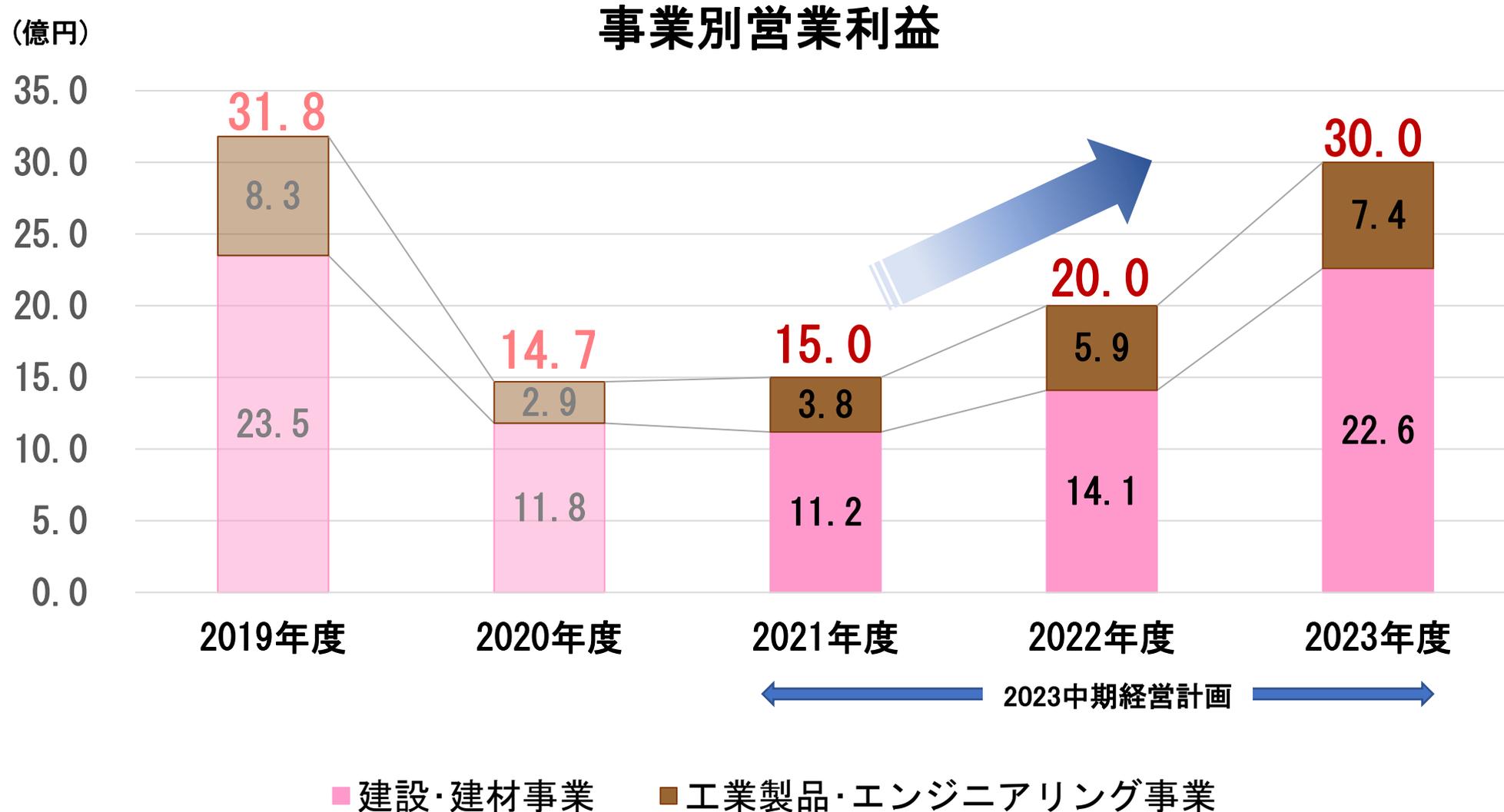
2023中期経営計画 数値目標 I



売上高・営業利益目標



2023中期経営計画 数値目標Ⅱ



営業キャッシュ・フロー
3年間累計

65～70億円の創出

- ・ 事業収益の拡大
- ・ 資産の圧縮
- ・ 資金の効率化

CSR2030

環境負荷低減
への投資

- ・ ガスジェネレーションの導入
- ・ ボイラーの燃料転換

15～20億円

戦略的投資

- ・ 環境配慮型製品の開発
- ・ 生産効率の向上
- ・ 海外拠点の整備

6～8億円

有利子負債
の削減

20～25億円

株主還元

連結配当性向
30～40%

10～12億円



グループ経営理念

すべてのステークホルダーから信頼される企業として、
社会の安心と安全を守ります。

人にやさしく、地球にやさしい、
未来に続く快適な環境を創造します。

情熱をもって熱をコントロールする技術を極め、
持続的発展を目指します。

私たちエーアンドエーマテリアルグループは、社標にこめたCIカラーである「信頼の青」、「環境の緑」、「情熱の赤」を
経営理念の重要な柱として胸にきざみ、グループの総力を上げて企業価値の向上に取り組んでまいります。

中期経営計画の策定に先立ち、
エーアンドエーマテリアル発足20周年
の節目である2020年10月1日
当社グループの経営理念を
刷新いたしました。

従来からの価値観を継承しつつ、
社標にこめられた**信頼**、**環境**、**情熱**を
キーワードとし、コロナ禍の先を見据え
た道しるべとして定めたものです。

この2023中期経営計画においても、
新たな経営理念のもと、環境保護と
社会的責任を果たすと同時に、
経済的な成長も続けることを目指し、
グループ一丸となって取り組んでまい
ります。



A&A 株式会社 エーアンドエー マテリアル

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、発表時点で入手可能な情報に基づき弊社が判断した予測であり、潜在的リスクや不確実性が含まれております。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。